



「最後の卒業生」本田有明 著

河出書房新社 2010年3月 913.6/ホ

読み始めてすぐに、重い舞台背景だなあと感じました。でも真実味があってかなり面白いと思いつつ最後まで読んだら、なんとノンフィクションでした。

というオチです。(笑)

「原っぱで夕焼けを見ていた頃」朝日新聞出版

朝日新聞 be 編集グループ編 210.7/サ/5

平成22年、携帯電話もデジカメも普及してなかった時代、昭和をサザエさんで振り返ります。

想像もつかないレトロで昭和な世界。祖父母の時代をかみしめてください。

『北海道盲導犬物語 : 人を犬たちと 犬を支える人々と』菅井亜沙子著 長崎出版 369.2/ス/

この本は、北海道に住んでいる盲導犬を使う人と盲導犬、そしてその犬たちを育て上げる人々のお話です。私たちには想像もつかない見えない、という世界。その世界の中で盲導犬がそれほどの役割を担っているのか。一度じっくり考えてみませんか？



『神の木 : いける・たずねる』川瀬俊郎・光田和伸著 新潮社 653.2/カ/

「ご神木」にまつわるお話いろいろ。そして、全国12か所の「これだけは見ておきたい神木」案内付です。そのご神木に使われている木を使って、生け花を生けている写真を見たら、何かを感じ取ることができるかもしれません。今度、神社に行ってみた時には、ぜひ「ご神木」を眺めてみてください。



『時間のコレクション』飯村茂樹著 フレーベル館 460/イ/

写真家である飯村茂樹さんが、生き物や草花、風景などを定点写真としてつづっている作品です。あまりにもゆっくりすぎて、変化がわからない自然や、アマガエルがふ化する瞬間とか。自然の移り変わり、時間を目で体験できる本です。この本を読んだ後には、自分の周りの時間の巡り方が違うように感じられるかもしれませんね。



おすすめ新着本

新13歳のハローワーク 村上 龍 著 幻冬舎
2010. 3 366. 2/ム
127万部突破のベストセラーを大幅に改定！大人になるための膨大な時間を持つ13歳に贈ります。

13歳の進路 村上 龍 著 幻冬舎 2010. 3
376. 8/ム
進路は未来へとつながっている。高校、大学、高専、大検、通信教育、奨学金、専門学校、職業訓練など。

**こんな大学で学びたい！
日本全国773校探訪記**
山内太地 著 新潮社

377. 2/ヤ
日本の大学を全部見たという著者の渾身の一冊！百聞は一見にしかず。



おすすめ！

YA!

2010年5月号

西条市立西条図書館 ヤングアダルトコーナー
西条市大町1590

0897-56-2668

開館時間 9:00~22:00

